

## 申4号「駅の無人化について」に関する申し入れ 団体交渉①

1. 東北本線前沢駅及び金ヶ崎駅を無人化する理由を明らかにすること。

**回答** 当社グループを取り巻く環境の変化等を踏まえ、効率的な体制を構築していくため実施するものである。

【主な議論内容】★組合 ・会社

- お客さまのご利用状況等勘案しながら取り巻く環境の変化を踏まえ効率的な運営体制の構築を目指して無人化を判断。何か1つの基準を持って判断した訳ではない。
- ★前沢駅には近くに支援学校がある。障害者割引のきっぷを購入されるお客さまはどうか。サービス低下には繋がるのではないか。
- 事前に近隣駅で購入して頂くか着駅での精算となる。一定程度ご不便をおかけすることは会社としても認識。できるだけ前広に時間をかけてお客さまに周知しご理解を深めていただくことが会社の務めである。
- ★無人化に伴って企画きっぷに対して会社として考えられているものはあるのか。
- 事前購入をお願いしていく。現行全ての企画きっぷに対応していないが、特別企画乗車券についてもチケットレスをお選びいただけるように様々な機能改修していきたい。
- 駅のトイレは自治体管理なので引き続き使用できる。待合室のエアコンは使用継続に向けて自治体と議論中である。新たに運賃回収箱を設置。金ヶ崎駅には乗車駅証明書発行機を設置。
- 駅の無人化はこれで完了したとは思っていない。

## 無人化後の取り扱いについて前広に周知していくと回答！

2. 本施策における無人駅での乗務員の取扱いが変更になるのか明らかにすること。

**回答** 2025年3月ダイヤ改正より、ワンマン列車は盛岡駅から一ノ関駅間すべての駅で全ドア開扉扱いとする。また、盛岡駅から北上駅間においては車掌による集札を省略する。

【主な議論内容】★組合 ・会社

- 駅無人化で効率的な体制を進めながらも列車ダイヤでご不便をおかけしないようにするために取り扱いに変更する。
- ★なぜ東北本線盛岡～一ノ関のみで取り扱いを変更するのか。
- 定期利用率が高く通勤通学でご利用のお客さまが多いこと。他線区と比べるとお客さまの人数も多いこと。昨年無人化で取り扱いを変更した6駅と同じ特徴であることが理由。全ての線区でやみくもにこの取り扱いを当てはめるものではない。
- ★なぜ盛岡～北上のみ車掌の集札を省略するのか。
- Suica をご利用いただける区間かどうかで整理した方が分かりやすいと判断した。 できるところは集札をした方が望ましいという基本的な考え方は変わらない。
- 車両の運賃箱は両替機能は残る。運賃投入が無くなるため両替金不足が発生する可能性はあるが、これまでと同様指定された駅で補充の取り扱いをする。補充作業が頻発するような状況であれば定例作業として入れ込むことも検討する。

## 極端なサービス低下に繋がらないか、職場で検証していこう！

## 申4号「駅の無人化について」に関する申し入れ 団体交渉②

3. 昨年のダイヤ改正以降、東北本線の無人駅におけるワンマン列車での全ドア開扉及び旅客への集札精算不要の取扱い変更の成果と課題を明らかにすること。また、無賃乗車の実態と対策を明らかにすること。

**回答** 引き続き乗車案内を適宜実施していく考えである。

【主な議論内容】★組合 ・会社

★昨年のダイヤ改正での取り扱い変更における成果と課題は。

・成果はコストダウンや効率的な体制を築いていきつつ列車ダイヤに支障をきたさないということの両方を実現できていること。課題はお客様に100%正しくご利用いただけていないこと。

★乗車案内はどの程度実施したのか。

・支社としてはダイヤ改正直後、4月上旬、10月中旬。いずれも定期券の新規・継続購入が増えるタイミングで行った。また盛岡統括センター乗務ユニットで11月、12月に数日間実施した。

★不正乗車は増えていないのか。

・運賃箱に入っているお金が極端に減ったことや定期券の購入が極端に減っているという事は無い。

★不正乗車対策として取り組んでいくことは。

・定期的な乗車案内が最も有効と考えている。また回収箱に入っている金額や定期券の購入枚数の推移は継続的に確認し、その結果不正が疑われるような駅があった場合は適宜現地へ行って状況を確認する。

・車掌による集札は不正対策として必要と認識しており、その観点からも北上以南では集札していくという判断をしてきた。

## 不正乗車対策を継続して行っていくことを確認！

4. 本施策による自動券売機でのきっぷの発売を終了する駅においては、自動券売機を残置すること。

**回答** 自動券売機を残置する考えはない。

【主な議論内容】★組合 ・会社

・前沢駅、金ヶ崎駅は有人駅までご利用のお客さまが多い。そのため水沢、一ノ関、花巻、北上、盛岡駅では改札での精算件数が増えてしまうが、増える分は十分に対応できる件数であると考えている。

・券売機を残すと管理箇所から締め切り作業に行かなければならない。この負担と着駅での改札の負担を比較した時に、券売機を撤去するという方が望ましいと判断した。

★自動券売機の存在が無賃乗車対策の1つになるのではないか。

・支社として不正対策のために自動券売機を置いた方がいいという考えはない。

★無人駅に券売機を設置できないというルールはあるのか。

・無人駅だから券売機を置けないというルールは無い。

## 有人駅での精算は増えるが、対応できる範囲との回答！

## 申4号「駅の無人化について」に関する申し入れ 団体交渉③

5. Suica エリアを拡大すること。また必要により、駅頭での特別改札等を実施すること。

**回答** 今後も多くのお客さまに Suica をご利用いただけるよう取り組んでいく考えである。

【主な議論内容】★組合 ・会社

- ★昨年12月に Suica エリアの拡大についてプレスがされたが、それ以前に盛岡支社管内で Suica エリアを拡大する計画はあるのか。
  - ・現時点で計画はない。
- ★Suica を使える環境をどう整えるのかというところがご利用率を高める1つの要素ではないか。
  - ・エリアが限られていることにお客さまにご不便をおかしていることや社員のご案内で苦勞が出ているという点は認識。2027年から Suica エリア跨ぎのご利用ができるということも1つのサービス向上。引き続きお客さまの利便性を高めるために議論していく。
- ★イベントが事前に計画されている場合は無人駅での特別改札やご案内は来年度も継続してやっていくのか。
  - ・イベントの規模や利用が想定される人数などを検討して、臨時列車を仕立てたり、駅でのご案内を厚くするなど継続して取り組んでいく。
  - ・イベント開催時の特別改札や案内強化を実施したことで、お客さま誘導などを含めて一定の成果はあったと考えている。

## イベント時の特別改札・案内強化の継続を確認！

6. 無人駅におけるワンマン列車での全ドア開扉及び旅客への集札精算不要の取扱いは、盛岡駅～北上駅とすること。

**回答** 2025年3月ダイヤ改正より、ワンマン列車は盛岡駅から一ノ関駅間すべての駅で全ドア開扉扱いとする。

【主な議論内容】★組合 ・会社

- ★全ドア開扉扱いを実施することによって無賃乗車が増えないように対策を講じていくということは今後も継続して行っていくのか。
  - ・全ドア開扉扱いすることで100%無賃乗車を防げる環境にはないという認識は持っている。今回のダイヤ改正で新たに環境が変わる駅に関してはしっかり乗車案内を実施していく。
- ★前沢駅と金ヶ崎駅の券売機はダイヤ改正前日の駅営業終了と共に止まるということか。
  - ・券売機は締め切り時間で止まる。窓口の営業終了時刻とはリンクしていない。
- ★昨年のダイヤ改正前日に無人化する駅の券売機が停止したことで車内精算が大幅に増加し列車が遅れた事象があったが対策は何か考えているのか。
  - ・昨年そういった事象があったということは認識がなかった。何時に券売機が停止するのか等の情報や取扱いについてはしっかり周知していく。

**全6項目交渉終了！**  
**安全で働きがいのある職場をつくるためJR東労組に結集しよう！**